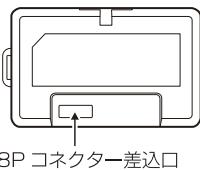
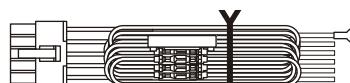
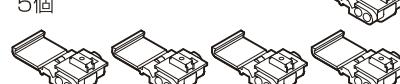
車両情報ユニット DROP−007 取扱説明書

F812031

商品説明

本製品をアイセーフ(DC-DR1000／350／250／200用)に接続することで車速やブレーキ、ウインカー情報を取得することができます。
※ウインカー情報はDC-DR1000のみとなります。

セット内容

- 本体 1台（8P コネクター差込口）
- 10Pハーネス 1本
  管ヒューズ1Aを使用しています。ヒューズが切れた場合は同容量の物と交換してください。
- 8P接続ケーブル(約5m) 1本
- インシュロック 1本
- エレクトロタップ 5個
- 両面テープ 1枚
- 取扱説明書(本書) 1枚

※イラストはイメージであり、実際の商品とは異なる場合があります。

注意

- 本製品は、DC12／24V車専用です。
- テスター､ドライバー、ニッパー、スパナまたはボックスレンチ等、取付時に工具が必要になる場合があります。
- 取付けには専門の知識が必要になります。取付けはお買い上げの販売店またはカーディーラーにご依頼ください。お客様ご自身で取付けられた場合は保証が受けられません。
- ACCまたはIG OFF時、車速やブレーキ、ウインカー情報は正常に取得できません。
- 無電圧車速パルス車など（矢崎製デジタルタコグラフまたはアナログタコグラフが搭載されていない車両など）へ本製品を接続する場合、プルアップハーネス（DROP-005）が必要になります。
- 機械式車速センサーのお車へは取付けできません。

保証書

本紙が保証書となりますのでお買い上げ後すぐに所定事項を記入し、大切に保管してください。

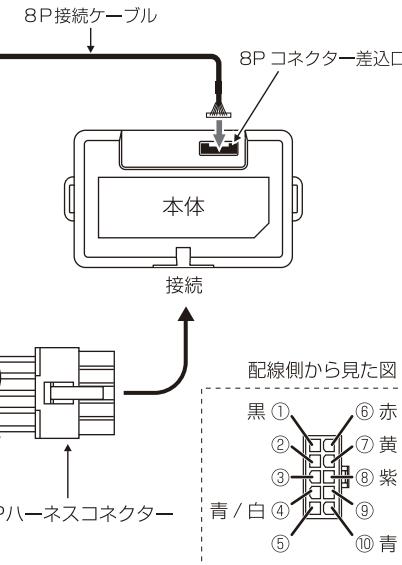
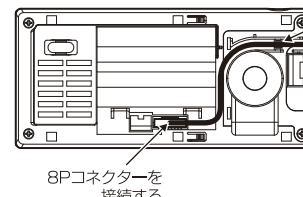
お客様
お名前
TEL
住 所

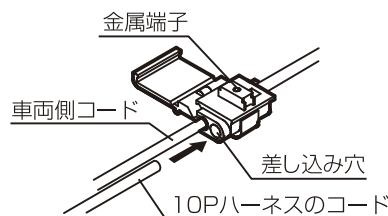
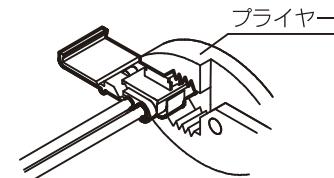
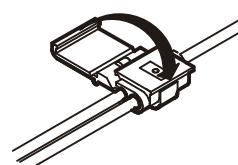
ご販売店
販売店名・住所・TEL

ご購入日　　年　　月　　日 から 1 年間

◆取付方法

DROP-007を接続する場合は、アイセーフに付属している電源コードを接続する必要はありません。

取付全体図

アドバイス ◆エレクトロタップを使った接続方法

1）車両側コードをエレクトロタップ側面よりはめ込み、10Pハーネスのコードを差込み穴からストッパーまで深く挿入します。

2）プライヤー等で金属端子を完全に押込みます。

3）カバーを矢印の方向に倒し、ロックします。

4）最後に市販の絶縁テープを巻いて接続部を保護します。

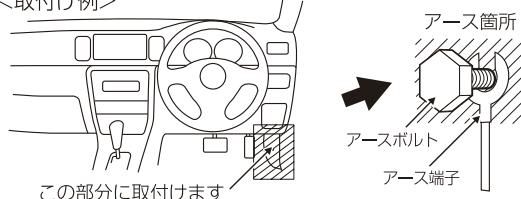
取付け手順

①ボディアースの接続

10P ハーネスのアース線（黒色）を車両アースボルトに接続します。

<取付け例>

アース箇所

アースボルト

アース端子

⚠ 注意

アース端子と車両フレームの間に樹脂・塗装等があると確実なアースが取れません。そのような場所へアース端子を取付けると動作が不安定になることがあります。

②フットブレーキ線の接続

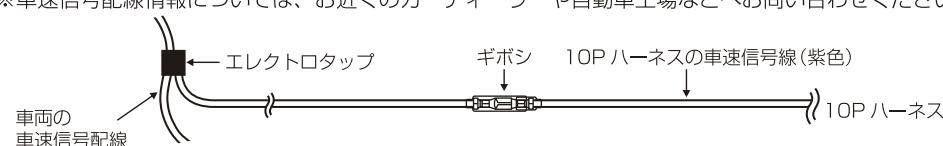
ブレーキペダルを踏んで電圧が12V（24V車の場合は24V）、踏まないで0Vになる配線に付属のエレクトロタップを使用しブレーキ線(黄色)を接続します。

※10Pハーネスのブレーキ線(黄色)のギボシ端子が確実に接続されていることを確認してください。

③車速パルス信号線の接続

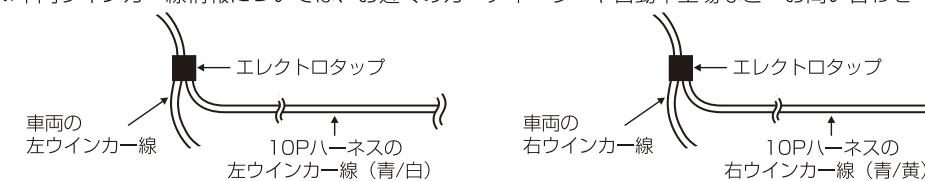
車両の車速信号線と10Pハーネスの車速信号線（紫色)を付属のエレクトロタップを使用して接続します。

※10Pハーネスの車速信号線（紫色)のギボシ端子が確実に接続されている事を確認してください。

※車速信号配線情報については、お近くのカーディーラーや自動車工場などへお問い合わせください。

④ウインカー線の接続（※DC-DR1000のみ対応）

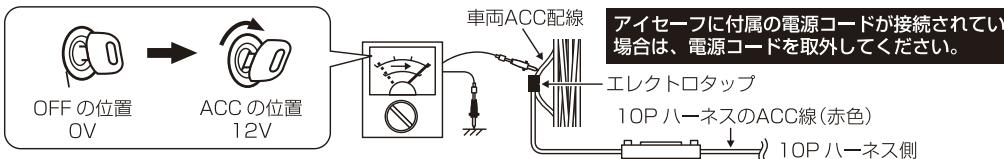
車両の左右のウインカー線と10Pハーネスの左ウインカー線（青/白）と右ウインカー線（青/黄）を付属のエレクトロタップを使用して接続します。

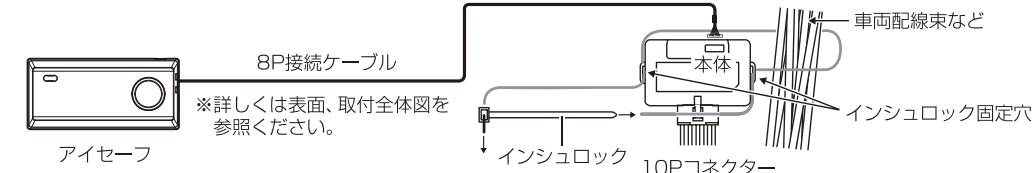
※10Pハーネスのウインカー線（左：青/白、右：青/黄）のギボシ端子が確実に接続されている事を確認してください。

※車両ウインカー線情報については、お近くのカーディーラーや自動車工場などへお問い合わせください。

⑤ACC線の接続

10Pハーネスの ACC線（赤色）をイグニッションキー（鍵）が ACC 位置で電圧が12V（24V車の場合は24V）、OFFの位置で必ず 0V になる車両の配線に付属のエレクトロタップで接続します。

※OFFの位置で電圧が0Vにならない車両やアイドリング検出機能を使用する時はイグニッション電源へ接続してください。

アイセーフに付属の電源コードが接続されている場合は、電源コードを取外してください。

⑥本体の接続と固定

アイセーフと本体を接続し、その後10Pハーネスと本体を接続し付属のインシュロックおよび両面テープを使用して本体を目立たない場所に固定します。

⑦取付け完了

本体の設定メニューより車速パルスの設定を行なってください。

※設定方法は各製品の取扱説明書を参照ください。

設定方法

本製品をアイセーフに接続した後、車速パルスの設定を行なってください。

※車速信号配線情報については、お近くのカーディーラーや自動車工場などへお問い合わせください。

●DC-DR1000／350へ接続した場合

DC-DR1000／350の場合、初期設定はオート設定となっており、

自動で車両の車速パルスを認識します。

※車両によって自動認識が出来ない場合があります。記録された映像の車速と実際の速度が大幅に異なる場合、設定画面より車速パルスの設定を行なってください。

※DC-DR350の場合、録画/再生スイッチを『PLAY』に切替えて起動すると、ブザー音で車速パルスを検出したことを確認することができます。

●DC-DR200／250へ接続した場合

DC-DR200／250の場合、**設定画面の「SPEED PULSE」(車速パルス)の設定を行なってください。**

※初期設定は4パルスに設定されています。

確認方法

アイセーフと車両情報ユニットを車両へ取付けし走行テストを行なってください。

一定の速度で走行して（30km/h程度）、再生時の速度と狂いがないか確認します。

※30km/hで走行した場所、ブレーキを踏んだ場所およびウインカーを出した場所を覚えておき、再生時に比較、確認をしてください。

表示される速度が速すぎる、または遅すぎる場合は車速パルスの設定が間違っていることが考えられますのでカーディーラー、修理工場等でお車の車速パルス数を確認してください。

故障かな？と思ったら

Q. 本体の電源が入らない。

A. 車両情報ユニット（10Pハーネス）のヒューズが飛んでいたり、配線が間違っていませんか？

Q. フットブレーキ、車速、ウインカーの情報が表示されない。

A. 配線が間違った場所に接続されていたり、接触不良をおこしていたりしていませんか？

製造元

株式会社コムテック

〒470-0206　愛知県みよし市莇生町下石田 60 番

サービスセンター　電話 0561-36-5654

ホームページ　http://www.e-comtec.co.jp